

高校再編計画後期計画（最終案）における盛岡ブロックの再編計画に関する説明会の概要

学校調整課高校改革担当

1 実施状況

ブロック名	ブロック内 市町村名	実施日時	場 所	出席者数	
				一 般 参加者	報 道 関 係
盛 岡	盛岡市、八幡平市、滝沢市、 雫石町、葛巻町、岩手町、 紫波町、矢巾町	2月18日(木) 18:30～20:30	岩手県民会館中ホール	107	9
				116	

2 説明会の内容

(1) 高校再編計画後期計画について、資料に基づき事務局から説明を行った。

<説明内容>

- ・ 高校再編計画後期計画について
- ・ 盛岡ブロックの現状と学校統合案の背景について
- ・ 盛岡南・不來方統合新設校の姿について
- ・ 盛岡工業高校の移転・整備について

(2) 質疑応答

説明内容について質疑応答を行った。

3 主な質疑・意見等

- ・ 大規模校の統合をわずか1年で決定させることは拙速であり、議論が不足している。地域の声に耳を傾け、県政に生かすことが重要である。
- ・ 盛岡南高校の存続を求める1万5千筆の署名や盛岡市民を代表する盛岡市議会からの統合の白紙撤回を求める意見書に対する回答や説明が必要である。
- ・ 盛岡市内の高校に生徒が集中することが問題ではなく、各地域の高校に魅力が無いことが問題の本質と考える。この機会に改めて各地域の高校の魅力向上について考えることが必要である。
- ・ 小規模校を抱える市町村は、地域の高校の存続に向け、自治体と住民が一体となって取り組んでいる。各地域の高校を存続させる方向へ転換した今回の計画を評価している。
- ・ 小規模校に配慮した今回の後期計画は地方創生推進の大きな力となる。地域社会が抱える課題の解決に向けた学びの実現のため、計画をぜひ進めていただきたい。
- ・ 盛岡工業高校の移転整備について、生徒の通学環境が改善されることによって様々なメリットが考えられる。実業高校の果たす役割は大きいと考えており、移転による立地環境の改善で、定員充足率が向上することも考えられる。